

活動名	家庭科特別講師講座「家庭基礎」	報告者	家庭科
日時	1月29日(火) 8:40~10:30		
場所	作法室		
参加人数(所属)	生徒 20名(総合デザイン科)、教員 1人		
目的	和室住居の構造、茶道実技を理解する。		

家庭基礎「住居」の授業で、名村先生による和室住居の構造についての講義や、茶道実習を行いました。

日本の伝統文化に触れながら、茶道に挑戦しました。作法室でおじぎの仕方を学んでから、お菓子のいただき方や、お茶の飲み方も教えていただきました。

初めに軸の「一期一会」の意味や、和室の床の間、ふすま、天井、畳について講義をしていただきました。

この実習で学んだことを活かし、頑張りたいと思います。

ありがとうございました。

<生徒の感想>

今回、初めて茶道を体験し、日本ならではの礼儀や美しさを学ぶことができ、少し女性として美しくなれた気がしました。「食べる」「飲む」という日ごろからある動作ですが、たくさんの決まりがあるとは知らずに驚きました。また先生がおっしゃった「立ちどまらず、努力」という言葉がとても胸に残りました。これからの生活に生かしたいです。

